

「重点産業ポートフォリオ構築等調査検討業務」  
公募型プロポーザルに関する質問への回答

番号	質問日	質問内容	回答
1	2/14	産業ポートフォリオの具体的な定義をご教示いただけませんか？	<p>仕様書「4 委託内容」のうち「(2) 重点産業ポートフォリオの構築」に記載のとおり重点産業を選定した上で、市内総生産の目標(※1)実現に向け、時系列ごと(2030年までの短期・2040年までの中長期)に市が振興すべき重点産業を明瞭化したものです。</p> <p>※1 2030年度に実質市内総生産の過去最高額を更新、2040年度までに実質市内総生産を維持</p>
2	2/14	産業(重点産業)の指定をする際に分類の粒度が重要になると思慮しますが、どの分類を使用されますでしょうか？日本標準分類でよいのか、その中でも大分類、中分類、小分類のいずれかなど想定があれば、ご教示いただけませんか？	<p>重点産業を抽象的な粒度で設定した場合は市場規模が大きい一方で振興に関わるステークホルダーに当事者意識が芽生えづらく、具体的な粒度で設定した場合は当事者意識を持ちやすい一方で市場規模が小さいことが懸念されるため、産業の粒度・範囲は本業務の目的を達成する上で重要な要素と認識しています。</p> <p>そのため、本業務における重点産業は、日本標準産業分類等の既定の分類にこだわらず、本業務の目的に合致した粒度・範囲の考え方等をご提案いただき、受託候補者の選定において審査させていただく予定です。</p>
3	2/14	「(3) 成長シナリオの策定」の「①重点産業の成長における課題やボトルネックのほか、市内総生産を増大するために有効な仙台市の政策について、以下の視点を考慮し、有効性と妥当性の論拠と事例を含め示すこと。」について、事業内で提案する政策の範囲(例：経済局所管に限る など)や政策数、政策の規模感などの想定があればご教示いただけませんか？	<p>範囲は、経済局所管に限らないものとします。また、政策の主体は仙台市が単独で実施するもののほか、仙台市と関連するステークホルダーと共同で実施する政策も含むものとします。</p> <p>規模感について、政策数の指定はありませんが、仕様書「4 委託内容」のうち「(3) 成長シナリオの策定」に記載する各視点を考慮した内容としていただくことを想定しています。</p>